

事業所名:ベルアモールハウス

作成日:平成30年10月31日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	NO.4	運営推進会議は隔月で確実に実施している。地域住民の方や地域包括支援センターの職員は毎回出席してもらう事ができている。家族は1家族は必ず参加がある。(1回のみ参加のない時あり)。しかし、会議の内容がマンネリ化しており、特にアクシデントやインシデントの報告に重点を置いてしまい、行事や日常の活動内容の報告はあまり出来ていない。 また、会議に出席している職員以外は、運営推進会議について理解できていない。	①会議内容の見直しを行なう。 事故報告にかたよらず、参加者に興味を持ってもらえるように議題を工夫する。 ②全職員が運営推進会議について理解する。 ③参加者にグループホームについて理解してもらうような取り組みをする。	①会議の中に、季節の話題や勉強会なども取り入れる。 ②運営推進会議開催の意義などを職員に伝達する。 ③年度初めの会議で「グループホーム」についての説明を行う。	10ヶ月
2	NO.52	居心地の良い共有空間づくりに努めているが、家族から掃除へ不満の声が聞かれている。 フロアの床の掃除は毎日出来ているが、居室内の掃除や整理整頓が出来ていない。	居室やフロアの掃除の仕方を見直し、清潔な空間で入居者に過ごしていただきたい。	①時間や手間を掛けずに掃除をする方法を全職員で話し合う。 ②話し合った結果をもとに、業務の見直しをする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。